

物的環境に関連するインシデント・アクシデント事例

事例番号 186

発生場所	トイレ	精神・意識障害の有無	無	リスク C. 不適切な環境設定・維持管理不足によるリスク
発生場所 (その他)				
関連したもの	手すり	発生内容の分類	転倒	

発生内容

洋式トイレで排泄後、寝衣を整えている時、ふらつき、手すりにつかまろうとしたが転倒した。

概要

整形術後の女性患者。トイレでの動作は自立している。車イスでベッドからトイレへ介助し、終わったらナースコールで呼んでもらって車イスでベッドへ戻る。洋式トイレの両わきに手すりが設置されているが、便座の途中くらいの長さまでしかない。座る位置の真横、立ち上がる時や立位でつかまる位置にはなかった。ふらついた時、横や前側に手すり又はつかまるところがなく、転倒してしまった。

要因

トイレと手すりの位置関係が、使用する人の動作を考えて作られていない。立つ動作をする時は前方につかまりふんばるのに手すりが後方に設置されている。

対策

横の壁に厚みのある板を貼り、手すりを設置した。

参照

